

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    |    | ハッピーテラス尾ノ上教室                                                                                                                                         |    |     |                                                                |                                                                         | 公表日 2025年10月1日 |  |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------|--|
|         |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                        | 課題や改善すべき点                                                               |                |  |
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                |    | 5   | ・教室の提示物は絵・文字を用いて記している                                          | ・入口とトイレが狭く感じる。トイレに関して、介助が必要な場合は入口にパーテーションを設置し介助が出来るように工夫している            |                |  |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | 5  |     |                                                                | ・教室内にテーブルと椅子はあるが、来所時間がバラバラな事で落ち着いて宿題に取り組む事が難しい場合がある                     |                |  |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | 5  |     | ・面談室を使用できるようにしている、小窓が付いている為、教室から確認が出来る                         | ・面談室にこもる児童が多い                                                           |                |  |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | 5  |     |                                                                | ・アルバイトやパート職員の出勤時間が異なる為、始業時の話す場が設けにくい                                    |                |  |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | 5  |     | ・ハッピーテラス本部から定期的な訪問、研修があっており、業務改善に繋げている                         | ・第三者評価機関は利用していない                                                        |                |  |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | 5  |     | ・外部の研修や、ハッピーテラス本部が開催する研修に参加している。又、法人内で定期的に内部研修を開催している          | ・ハッピーテラス本部が開催する研修の内容等を基に内部研修を行っているが、内容が似ており、他事業所と情報交換をする機会を設けてもいいのではないか |                |  |
| 適切な     | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | 5  |     | ・ハッピーテラスの全国共通で5領域に合わせた支援プログラムがある<br>・月事のお知らせの中に、週ごとのテーマを掲載している |                                                                         |                |  |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | 5  |     |                                                                | ・アルバイトやパート職員の出勤時間が異なる為、始業時の話す場が設けにくい                                    |                |  |
|         | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | 5  |     | ・ハッピーテラス独自のソフトを使い、個別でのアセスメントツールあり                              |                                                                         |                |  |
|         | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |
|         | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 5  |     |                                                                |                                                                         |                |  |

|                                                          |    |                                                                                    |   |   |                                                 |                                                                                             |
|----------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 支<br>援<br>の<br>提<br>供                                    | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                           | 5 |   | ・週ごとのテーマにはなっているが、毎日違う内容になるよう立案している              |                                                                                             |
|                                                          | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                          | 5 |   | ・基本的には集団活動を行っているが、児童に合わせて個別対応を行い、計画書にも記載している    |                                                                                             |
|                                                          | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 3 | 2 |                                                 | ・アルバイトやパート職員の出勤時間が異なる為、始業時の話す場が設けにくい                                                        |
|                                                          | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 3 | 2 |                                                 | ・アルバイトやパート職員の退勤時間が異なる為、話す場が設けにくい<br>・送迎の時間によっては終礼が出来ていない日もある。その為、内容が中途半端で終わったり、次日に持ち越すこともある |
|                                                          | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                             | 5 |   | ・支援記録に「○・△・×・☆」等の記号を用いて、達成度が分かるようにしている          |                                                                                             |
|                                                          | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 5 |   |                                                 |                                                                                             |
|                                                          | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。                                    | 5 |   |                                                 |                                                                                             |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 5 |   | ・出席を決める際は、保護者へ子どもと一緒に決めて欲しい事をお願いしている            |                                                                                             |
|                                                          | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 5 |   |                                                 |                                                                                             |
|                                                          | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 5 |   |                                                 |                                                                                             |
|                                                          | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 5 |   |                                                 | ・学校によっては「保護者に確認してください」と言われたり、普通級や高学年の児童だと担任との引き渡しが無い                                        |
|                                                          | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 5 |   |                                                 |                                                                                             |
|                                                          | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | * | * | ・対象者がいない                                        |                                                                                             |
|                                                          | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | * | * |                                                 | ・法人内職員が研修に参加している                                                                            |
|                                                          | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                             | 5 |   | ・イベントや余暇時間に公園に行き、地域の児童らと共に遊ぶ事がある                | ・放課後児童クラブや児童館との交流を計画して行っているわけではない                                                           |
|                                                          | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                            |   | 5 |                                                 |                                                                                             |
|                                                          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 5 |   | ・送迎の時に利用の様子を伝え、共有するようにしている                      | ・送迎の時に会わない保護者もいる為、どのように共有していくかが課題                                                           |
|                                                          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | * | * | ・対応の仕方については、相談があった際に回答している                      | ・家族が参加出来る研修の機会を設けていない                                                                       |
|                                                          | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                               | 5 |   |                                                 |                                                                                             |
|                                                          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 5 |   | ・中学生以上の児童に関しては、事業所での目標を聞き取り、個別支援計画書に反映するようにしている |                                                                                             |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                                          |                                         |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 5 |   |                                                                          |                                         |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | 5 |   | ・教室専用の携帯があり、LINEや電話でいつでも相談に応じれるようにしている                                   |                                         |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 |   | 5 |                                                                          |                                         |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 5 |   |                                                                          |                                         |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 5 |   | ・毎月、行事やトレーニング内容の予定を通信として配布している                                           | ・HPやSNSに内容を掲載していない                      |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 5 |   | ・鍵付きキャビネットや、IPアドレスでのシステムの活用を行っている（PCを持ち出してもパスワード設定や、システムを使用できないようになっている） |                                         |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 5 |   | ・保護者への連絡については文章で残るよう、LINEを活用するようにしている                                    |                                         |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      |   | 5 |                                                                          | ・個人情報や防犯の観点から、地域住民を招待する等を行っていない         |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 5 |   | ・玄関に掲示し、いつでも・誰でも閲覧できるようにしている<br>・契約時に重要事項説明書を通して説明している                   |                                         |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 5 |   | ・年2回の避難訓練（火災想定・地震想定）を行い、ほぼ全員の児童と職員が参加出来るようにしている                          |                                         |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 5 |   |                                                                          |                                         |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 5 |   |                                                                          | ・小麦粉アレルギーの児童がいるが、医師の指示書はない（保護者からの指示はある） |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 5 |   |                                                                          |                                         |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 5 |   |                                                                          | ・安全計画に基づく取り組みは行っているが、家族への周知や連携は図れていない   |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 5 |   |                                                                          |                                         |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 5 |   |                                                                          |                                         |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | 5 |   |                                                                          |                                         |